

1403 魚取りビンゴ



内容	人数	80名程度	場所	河川敷小川
	指導	指導なし 講師依頼可(要相談)	時間	1～2時間
	対象	小学生以上	天候	雨天不可
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・小川に入っの魚取りを通して、自然に親しむ。 ・魚取りを楽しみながら、小川に住む魚の名前を覚える。 			
準備	施設	※魚捕り用の網、観察用の容器など貸し出し可能(要相談)		
	団体	魚取りビンゴ用ビンゴカード、魚取り用の網、とれた魚の入れ物(水槽など)、タオル、帽子、ぬれてもよい服装(水着など)・履き物、水筒、救急薬品、賞品(必要があれば)		

活動内容	留意点
1. 集合・整列	<ul style="list-style-type: none"> ・河川敷に用具を持って集合する。 ※魚取りビンゴ用ビンゴカードは、グループに1枚準備しておく。
2. 説明と注意	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の流れ、留意点などを全体に説明する。 ※場所は、河川敷を流れる小川と沼 ※魚がとれたら、ビンゴカードのどの魚かをカードの写真やガイドブックでチェックして、印を付ける。 ・とれた魚を種類別に水槽に入れておくと、ミニ水族館となり、楽しく活動できる。 <p>※留意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・裸足では、川に入らない。必ず履き物を着用すること。 注意！！ そり等は脱げやすく、素足の部分が怪我をしやすい ・川の中の石はすべったり、動いたりしてころびやすいので注意 ・引率者の配置について 上流と下流は必須、子どもたちの活動エリアを明確にすること。死角をつくらないように ・自然愛護の心を育てるよう指導する。(川をきれいに、とれた魚は川に返す)
3. 魚取り	<ul style="list-style-type: none"> ・魚の取り方を指導する。 ※むやみに追いかけるのではなく、岩の陰や草の中に追い込むなど
4. 集合	<ul style="list-style-type: none"> ・人数確認をして、まとめ、ふりかえりを行う。 ・単に得点などを競うだけでなく、活動を通して気づいた事、発見したことなどを発表し合う。
5. 片付け	<ul style="list-style-type: none"> ・採集した魚は、もとの場所に返してあげる。 ・借りた道具を軽く水で洗い、数を確認して返却する。